

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年6月2日(火) 11:00～11:45

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

発 表 事 項

1. テニス東北学生春季トーナメント大会で本学学生が優勝しました
2. 造形芸術コースの学生が全国公募展覧会で入選しました
3. 「最上義光シンポジウム」を開催します
4. 蔵王火山地質図(産総研火山地質図no. 18)が完成しました

お 知 ら せ

1. 新入生保護者の皆さまと山形大学との交流会の開催について
2. 人文学部附属ナスカ研究所パネル展について
3. 山形県臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部が協定を締結
4. DV-X α 分子軌道計算の講習会と研究発表会を開催します
5. 理学部公開講座「分子・材料の最先端－未来を拓くイノベーション－」を開催
6. 山形大学グリーンマテリアル成形加工研究センター開所記念式典並びに記念講演会について
7. 山形大学都市・地域学研究所寺子屋子ども大学特別授業のお知らせ
8. スライムマイスター養成講座(初級)のご案内

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成27年6月17日(水)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

平成27年6月2日
山形大学

テニス東北学生春季トーナメント大会で本学学生が優勝しました

宮城県内で開催されたテニスの東北学生春季トーナメント大会女子シングルスで、地域教育文化学部1年の清水優（しみずゆう）さんが優勝しました。
本種目で山形大学の学生が優勝するのは初（記録が残っている2005年以降）。

【概要】

テニスの全日本学生選手権（インカレ）の予選を兼ねた東北学生春季トーナメント大会は5月3日に宮城県内で女子シングルスの決勝を行い、本学地域教育文化学部スポーツ文化コース1年の清水優さんが決勝で東北福祉大学の選手と対戦してセットカウント2-0で勝利、優勝しました。

清水さんは10歳から硬式テニスを始め、県立山形西高校時代は3年連続でインターハイに出場したほか、東北高校総体優勝、長崎国体ベスト16など輝かしい成績をおさめました。今回の大会は初出場での優勝となりました。

今回の優勝により、清水さんは8月15日から岐阜県内で開催される全日本学生選手権（インカレ）へ出場します。なお、山形大学校友会からインカレ出場に係る遠征費補助が支給されます。



（お問合せ先）
地域教育文化学部事務室
電話 023-628-4304

平成27年6月2日
山形大学

地域教育文化学部造形芸術コースの学生が 全国公募展覧会で入選しました

この春開催の全国公募の美術展覧会において、地域教育文化学部造形芸術コースの学生（4年生3名，3年生1名）の作品がそれぞれ入選しました。

◆第65回モダンアート展 4月1日～16日（東京都美術館）

絵画部門 塚本かな恵（造形芸術コース4年） 「善く生きる」 182×182cm
デザイン部門 鷹嶋葉純（造形芸術コース4年） 「工場の構造」 60×140×25cm



◆第78回河北美術展 4月23日～5月5日（仙台市青葉区 藤崎本館）

彫刻 千葉文乃（造形芸術コース4年） 「ジーンズのジャケット」 81×37×20cm



◆第89回国展 4月29日～5月11日（国立新美術館）

絵画部 小松和花菜（造形芸術コース3年） 「き・愛（1）」 162×162cm



（お問合せ先）
地域教育文化学部事務室
電話 023-628-4304

平成27年6月2日
山形大学

「最上義光シンポジウム」を開催します

6月27日（土）に「山形偉人再発見プロジェクト2015 最上義光シンポジウム～最上義光研究最前線～」を開催して、新発見文書や山形城跡の研究成果、文人最上義光を紹介します。

【シンポジウム概要】

日 時：平成27年6月27日（土）13:00～16:30

会 場：山形大学小白川キャンパス 基盤教育1号館111教室

参加費：500円（資料代）

定 員：200名

パネリスト：松尾 剛次 山形都市・地域学研究所（※1）所長、山形大学教授

⇒新発見の最上義光文書や義康、義親の最新の知見を紹介します。

斎藤 仁 氏 山形市教育委員会社会教育青少年課

⇒山形城跡における考古学的研究の成果を紹介します。

片桐茂雄 氏 郷土史家、元上山市立図書館長

⇒文人としての最上義光を紹介します。

（※1）山形都市・地域学研究所とは？

「都市」及び「地域」を総合的・多面的かつ学際的に研究し、地域課題に 대응することを目的として2002年2月に認可された山形大学バーチャル研究所（※2）の1つ。

（※2）山形大学バーチャル研究所とは？

自主的共同研究の推進を支援し、本学の研究活動の活性化を図るために、社会的要請の高い分野、先駆的分野などにおいて学部を横断した自主的共同研究グループを1つの組織として認定する山形大学独自の制度。

（お問合せ先）

山形大学都市・地域学研究所 太田

電話 023-628-4871

人文学部松尾剛次研究室

電話 023-628-4917

Mail:kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

山形偉人再発見プロジェクト 2015

最上義光シンポジウム

～ 最上義光研究最前線 ～

松尾剛次 山形大学都市・地域学研究所所長 人文学部教授

新発見の最上義光文書と最上義康、義親について

齋藤 仁 山形市教育委員会 社会教育青少年課 文化財保護係

山形城跡における考古学的研究の成果

片桐繁雄 元上山市立図書館長 郷土史家

文人としての最上義光

2015 年 6 月 27日 (土)

新発見 最上義光書状

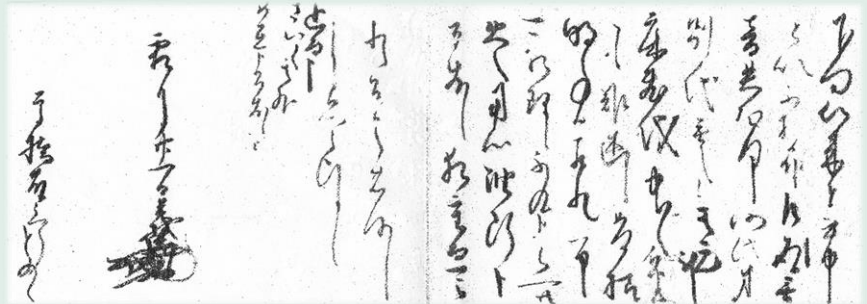
受付 12:00 開始 13:00

会場：山形大学小白川キャンパス

基盤教育1号館111教室

参加費 500 円(資料代)
※500 円相当の抜き刷り付

定員 200 名 **事前申込が必要です**



受付開始 2015 年 5 月 11 日～

[お申込み・お問い合わせ先]

〒990-8560 山形市小白川町 1-4-12

山形大学都市・地域学研究所

TEL 023-628-4871 (都市研)

TEL・FAX 023-628-4917 (松尾研究室)

kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

[主催] 山形大学都市・地域学研究所

[賛助会員] 宗輝子, 山形建設(株), (株)シelta, 宝光院,

(株)山形銀行, 山形パナソニック(株), トヨタコロラ山形(株),

東北電化工業(株), 弘栄設備工業(株),

安国寺, (株)三陽製作所, 坂部印刷(株), 宮城興業(株)

(株)シベール, (株)カキザキ 山形国際ホテル

※駐車場に限りがあり大変混み合います。公共機関の乗り物をご利用ください。

花押（サイン）から慶長5（1600）年頃
？年霜（11）月廿一日付高橋藤三郎宛最上義光書状

下向以来者書中
を以不相届候、乍去無
音失面目候、仍此方
別儀無之候、其元計
床敷儀中々心中存候
とも、難述候、如何様
明年者罷登候可申
可相存候、不及申候へ共
火之用心油断申
間敷候、猶重而可被
登候間令省略候
事恐々謹言
追而申
さいく（さいさい）其外
如在申間敷候以上

霜月廿一日 義光（花押）
高橋藤三郎とのへ

（山形に）下向以来は手紙をもって相届けず、不沙汰をし、面目を失っております。
さて、私の方は変わりはありません。そこもと（あなたのこと）ばかりが気になっていま
すが、言葉で表現できません。なんとしてでも、明年は京都へ登って、話をしたいと思っ
ています。申すまでもないことですが、火の用心油断しないでください。（後略）

明治22年4月に東京大学史料編纂所によって調査され、23年に書写されたもの。

義直文書とされ、義光の文書と考えられてこなかった。

Handwritten Chinese characters in cursive script, arranged in several lines. The characters are dark and fluid, typical of traditional Chinese calligraphy.

Handwritten Chinese characters in cursive script, arranged in several lines. The characters are dark and fluid, typical of traditional Chinese calligraphy.

平成27年6月2日
山形大学

蔵王火山地質図（産総研火山地質図no.18）が完成しました

蔵王火山地質図は、産業技術総合研究所の火山地質図プロジェクトの一つとして、理学部地球環境学科・蔵王樹氷火山総合研究所の所員らが中心に参加し、作成が進められました。

<背景>

東北日本弧火山フロントの中央部に位置する蔵王火山は、東北地方の中で噴火記録が最多の活火山です。1894～97年には最新の噴火活動があり、山上の火口湖である御釜を噴火口とする複数回の噴火が発生し、噴火と同時に湖水が溢れて火山泥流も発生しました。1939～1943年には、御釜での噴火に至りませんでした。火口湖の御釜の底から火山ガスが湧出し、湖水変色、湖面が硫黄で覆われるなどの活動が起こりました。さらに2013年1月からは火山性微動が断続的に観測されており、活動の推移が注視されています。

<地質図作成概要>

蔵王火山については古くから多数の地質学的研究が行われており、比較的新しい研究では、その活動を3ないし4つのステージに分けていました。今回、それらの先行研究を踏まえた上で、蔵王山の活動全体を通して層序の再検討を行い、各時期の噴火様式・形成された山体・マグマの特徴に注目して6つの活動ステージ（I～VI）に区分しました。また、新たな層序に基づく既存年代値の再検討と系統的な年代測定を行い噴出率の変遷も明らかにしました。さらに最新活動期（活動期VI）については、地質調査、古記録の解析を詳細に行い、従来に比べ噴火史を格段に精度高く明らかにしました。

この地質図は、東京地学協会等より1部1,185円（税込）で販売されています。今後、火山防災の基礎資料としても有効活用されることが見込まれます。

※蔵王樹氷火山総合研究所HP: <http://ksgeo.kj.yamagata-u.ac.jp/~ZA0-VI/index.html>

（お問合せ先）
理学部地球環境学科・伴雅雄
banアットマーク
sci.kj.yamagata-u.ac.jp

平成27年6月2日
山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 新入生保護者の皆さまと山形大学との交流会の開催について

（概要）

新入生の保護者相互、保護者の皆さまと本学教職員との親睦と交流を深めるとともに、保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育・研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

日 時：平成27年6月27日（土） 13：30～18：00

会 場：山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館

（内容）

・学長あいさつ、大学概況説明等

・「基盤教育について」

基盤教育院 教授 千代 勝実

・授業紹介「現役山大新入生による基盤教育科目レポート」

山形大学エンロールメント・マネジメント部 教授 福島 真司

山形大学新入生有志数名

・「心理学から学ぶことを考える」

大学院教育実践研究科 教授 出口 毅

・懇談会

2. 「人文学部附属ナスカ研究所パネル展について

人文学部では、2004年以降、世界遺産ナスカの地上絵において学際的なプロジェクトを実施してきました。このプロジェクトに参加した山形大学人文学部附属ナスカ研究所のメンバーは、過去10年間にわたり、ペルーで数多くの写真を撮影してきました。これまで撮りためてきた写真の中から、厳選したものを集めて、この度、山形県立中央病院「あおやぎギャラリー」において写真展を開催することになりました。ナスカの地上絵や調査に関する写真だけでなく、アンデスの風景や街角の写真も展示しています。

「あおやぎギャラリー」は山形県立中央病院2階にあります。県立中央病院に行かれる際にぜひお立ち寄りください。

【概要】

日 時：平成27年6月14日（日）～平成27年7月24日（金）

場 所：山形県立中央病院「あおやぎギャラリー」（同病院2階）

3. 山形県臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部が協定を締結

この度、山形県臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部は、互いに連携し、心理支援や臨床心理学に関する分野を中心に、人材・知識・技能の相互交流を促進するための協定を締結いたします。講演会や講習会の共同開催、調査・研究の共同実施、学生の実習協力などの活動を通して、山形県内の臨床心理士の皆様と本学教

員、学生の交流を促進させ、県民のこころの健康の増進，厚生福祉向上に寄与できる連携を図ることを目的とします。

詳細は別紙をご覧ください。

4. DV-X α 分子軌道計算の講習会と研究発表会を開催します

山形大学「放射光で切り拓く地域創生研究拠点」YU-COE(C)は、DV-X・研究協会と協力して、これからDV-X・分子軌道計算を利用しようと考えている人のために講習会を8月4日に開催します。また、8月5日～7日に研究報告会を開催してDV-X・分子軌道計算を用いた研究や教育の事例紹介を行います。東北地区では初めての開催ですので、皆様の参加をこころよりお待ちしております。

詳細は別紙をご覧ください。

5. 理学部公開講座「分子・材料の最先端—未来を拓くイノベーション—」を開催

地域の「知」の拠点である大学で産み出された創造性の高い基礎研究が「もの創り」や知的財産などへ発展している研究を紹介します。

私たちの身の回りにあるものは全て化学物質で構成されていますが、これらの基本単位である原子・分子をミクロ・ナノレベルで巧みに設計することで物質が本来持つ性能を極限まで高めることができます。今回は、分子・材料をキーワードに最先端の話題について分り易く講演します。産官学連携して取り組んでいる山形大学発の新たなイノベーションが拓く未来をご覧ください。

また、理学部で展開している最先端の研究を皆さまに知っていただくため、研究室見学も行います。

- ◆日 時： 1日目：平成27年6月13日（土）13:00～16:00
2日目：平成27年6月20日（土）13:00～16:00
- ◆場 所： 山形大学理学部（小白川キャンパス内）
- ◆対 象： 一般・高校生（定員80人）
- ◆受講料： 一般1,000円・高校生500円
- ◆申込み： 必要（6月3日（水）まで）

詳細は別紙をご覧ください。

6. 山形大学グリーンマテリアル成形加工研究センター開所記念式典並びに記念講演会について

期 日：平成27年6月18日（木）11:00～

参加費：無料 ※記念祝賀会は有料（参加費5,000円）となります

会 場：山形大学工学部キャンパス、伝国の杜置賜文化ホール、上杉城史苑

詳細は別紙をご覧ください。

7. 山形大学都市・地域学研究所寺子屋こども大学特別授業のお知らせ

寺子屋こども大学では、様々な分野で活躍されている先生方を講師に招き、特別授業として、大学のキャンパス内で子ども向けに楽しい学習企画を開催しています。サポートの大学生と一緒に学んだり遊んだり楽しい時間を過ごしてみませんか？皆様の参加をお待ちしております。

詳細は別紙をご覧ください。

8. スライムマイスター養成講座（初級）のご案内

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトでは、地域や家庭で科学の不思議や面白さ、科学技術を教える講師や補助者になっていただくためのスライムマイスター養成講座を開講します。

詳細は別紙をご覧ください。

以上

新入生保護者の皆さまと 山形大学との交流会

ご入学おめでとうございます。

この交流会は、保護者相互、保護者と教職員との親睦・交流を深めるとともに、保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

保護者の皆さまのご参加をお待ちしております。

実施概要

平成27年 **6月27日(土)** 開催時間 13:30 ~ 18:00

スケジュール

13:30 ~ 14:00 学長あいさつ、大学概況説明等

14:00 ~ 16:10 講演Ⅰ「基盤教育について」(45分)

基盤教育院 教授 千代 勝実

休憩(10分)

授業紹介「現役山大新入生による基盤教育科目レポート」(15分)

山形大学エンrollment・マネジメント部 教授 福島 真司

山形大学新入生有志数名が発表します。

講演Ⅱ「心理学から学ぶことを考える」(45分)

大学院 教育実践研究科 教授 出口 毅

※学生有志による大学歌や学生歌の斉唱と花笠踊りのアトラクションがあります。

16:30 ~ 18:00 懇談会(厚生会館食堂) ※懇談会は軽食と飲み物(アルコール類有)の立食形式で行います。

■ 11:30より学生による、小白川キャンパスを案内する「キャンパスツアー」を行います。

対 象 平成27年度新入生の保護者の方々

申込方法 裏面に記載のとおり、E-mail 又は FAX でお申し込み願います。

その他 ① 懇談会は、お一人様 1,500円の会費とし、当日受付で徴収させていただきます。
② 当日は、学生が普段利用する「山大生協食堂」が13:30頃まで営業しておりますので、ご利用ください。

会 場

山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館2階講義室

お問い合わせ先

山形大学エンrollment・マネジメントEM企画課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL:023-628-4063・FAX:023-628-4491

E-mail からの問い合わせは、下記アドレス又はバーコードよりどうぞ
enrollment@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



お申込み書

お申込みは、**6月12日(金)**までに、**E-mail** 又は**FAX** をお願いいたします。
 なお、E-mail の場合は、下記の全項目を入力の上、送信願います。

FAX: 023-628-4491

E-mail: enrollment@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

お名前	ふりがな	住所	〒 —
学生氏名 (学部・学科)	(学部 学科・コース)	電話番号 (連絡先)	—
同伴者氏名 計 () 名	ご参加項目 <input checked="" type="checkbox"/>	6月27日(土)に、山形大学へ お越しいただける方法についてお伺いします。	
	<input type="checkbox"/> キャンパスツアー	<input type="checkbox"/> 自動車利用 (構内駐車場を利用) ※駐車スペースに限りがありますので、自家用車での ご来場を希望される場合は、 <input type="checkbox"/> 欄にチェック願います。 当日は「臨時駐車許可書」を発行いたします。	
	<input type="checkbox"/> 講演会	<input type="checkbox"/> 自家用車以外の方法 (バス・タクシー・徒歩等)	
	<input type="checkbox"/> 懇談会		

※上記情報については、この事業にのみに使用します。

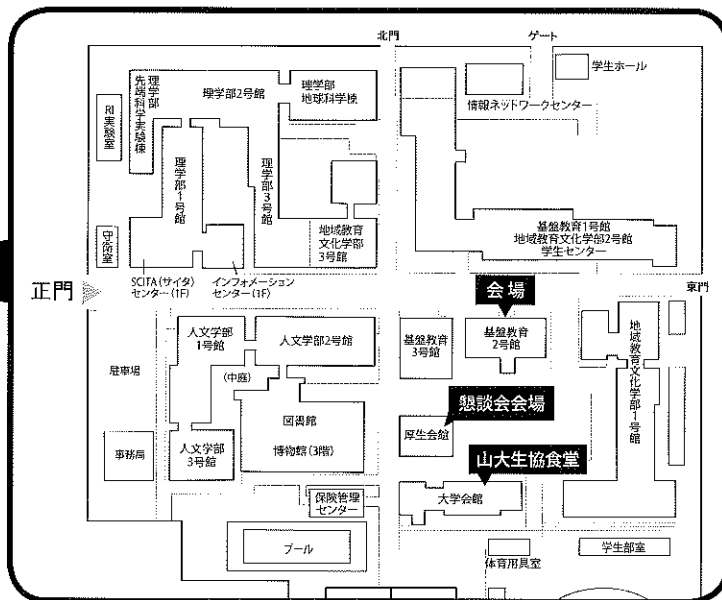
アクセス

山形大学小白川キャンパス

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12
 TEL:023-628-4063



小白川キャンパス建物配置図



- a) JR 山形駅 (路線バス) JR 山形駅前停留所 (4番乗り場) から「山形県庁」行きバスで南高前 (山大入口) 下車 徒歩7分
- b) JR 仙台駅 (高速バス) JR 仙台駅から「山交ビルパスターミナル」又は「山形駅前」行き高速バスで、南高前 (山大入口) 下車 徒歩7分
- c) 自家用車 山形自動車道「山形蔵王IC」から約5km 10分
(構内は駐車スペースが限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。)
- d) 徒歩 JR 山形駅から東方へ約2km 徒歩で約25分

平成27年6月2日
山形大学

山形県臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部が協定を締結

「山形県臨床心理士会」と「山形大学地域教育文化学部」は連携協定を締結いたします。

この度、山形県臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部は、互いに連携し、心理支援や臨床心理学に関する分野を中心に、人材・知識・技能の相互交流を促進するための協定を締結いたします。講演会や講習会の共同開催、調査・研究の共同実施、学生の実習協力などの活動を通して、山形県内の臨床心理士の皆様と本学教員、学生の交流を促進させ、県民のこころの健康の増進、厚生福祉向上に寄与できる連携を図ることを目的とします。

本協定の協定書調印式を次のとおり執り行いますので、お知らせします。

【山形臨床心理士会と山形大学地域教育文化学部の協定調印式のお知らせ】

日 時：平成27年6月9日(火) 14時00分～

場 所：山形大学地域教育文化学部1号館 2階大会議室
(山形市小白川町一丁目4-12)

協定調印：山形県臨床心理士会	会 長	宮崎 昭 (地域教育文化学部教授)
	副 会 長	五十嵐哲朗 (山形県福祉相談センター)
	副 会 長	大御 均 (公徳会佐藤病院)
山形大学地域教育文化学部	学 部 長	須賀 一好
	副学部長	佐々木正彦
	副学部長	小田 隆治
	准 教 授	佐藤 宏平

(お問合せ先)
地域教育文化学部事務室(総務)
023-628-4304

平成27年6月2日
山形大学

DV-X α 分子軌道計算の講習会と研究発表会を開催します。

山形大学「放射光で切り拓く地域創生研究拠点」YU-COE(C)は、DV-X α 研究協会と協力して、これからDV-X α 分子軌道計算を利用しようと考えている人のために講習会を8月4日に開催します。また、8月5日～7日に研究報告会を開催してDV-X α 分子軌道計算を用いた研究や教育の事例紹介を行います。東北地区では初めての開催ですので、皆様の参加をこころよりお待ちしております。

DV-X α 分子軌道計算は、原子、分子および結晶などに存在する電子の様子を調べる理論計算方法の一つです。量子力学の助けを借りるこの方法では、原子の位置座標を与えるだけで誰もが手軽に結果を得ることができ、電子の存在をあらわす確率波（波動関数）が見やすいように三次元イメージ像やアニメーション動画として可視化することもできます。分光学や物質科学に関連した分野の研究や物理および化学などの分野の教育に活用できる優れたものです。

この度、山形大学「放射光で切り拓く地域創生研究拠点」YU-COE(C)は、DV-X α 研究協会と協力して、8月4日に山形大学小白川キャンパス理学部等において、DV-X α 分子軌道計算をこれから利用しようと考えている一般市民、大学院生、大学生、高校生のために講習会を開催します。また、8月5日～7日には研究報告会を開催してDV-X α 分子軌道計算を利用した研究や教育の事例紹介を行います。ふるってご参加くださいますよう、よろしく申し上げます。なお、参加申込み等については、パンフレットをご覧の上、お申込みください。

(お問合せ先)

山形大学理学部

北浦 守

電話 023-628-4560

理学部 臼杵

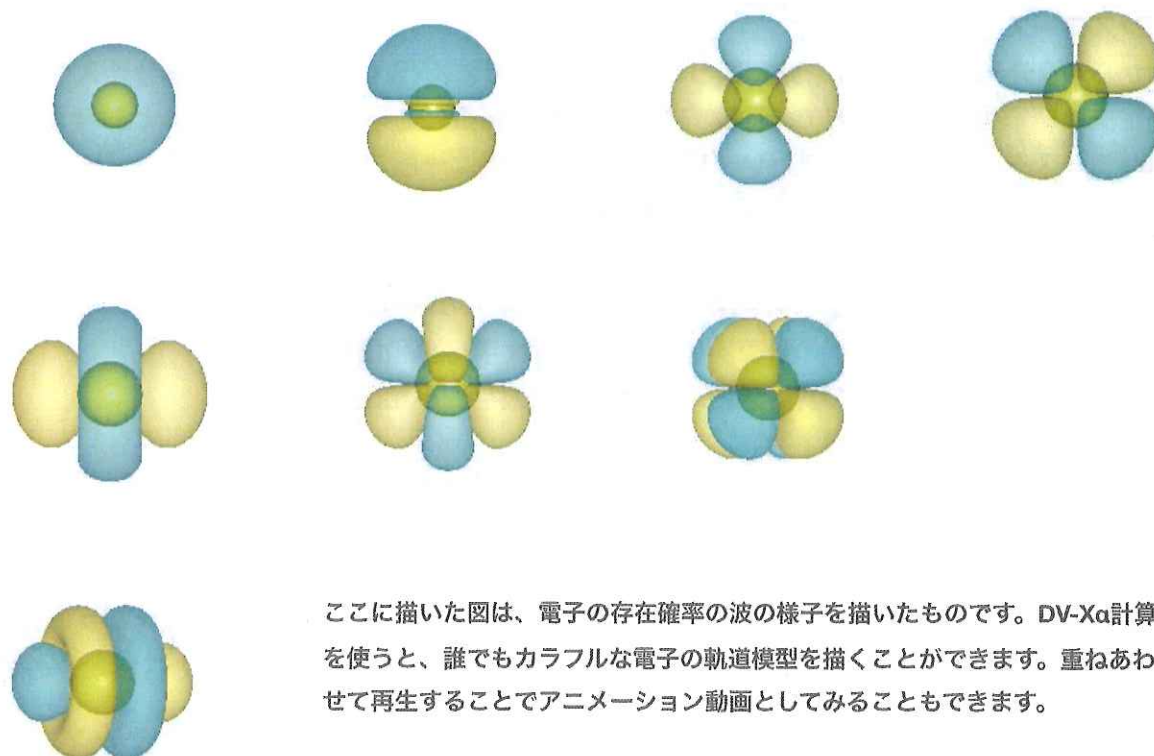
工学部 神戸、松嶋、松葉、宮

地域教育文化学部 日高、小酒井

※山形大学「放射光で切り拓く地域創生研究拠点」YUCOE(C)は、山形大学の研究活動を高度化・活性化し、その優れた研究成果を活用して教育や社会に貢献することを使命として行動しています。

DV-X α 分子軌道計算講習会

東北地区ではじめて開催しますので、ふるってご参加ください!!



DV-X α 分子軌道計算講習会 in 山形

- 日時： 平成27年8月4日（火）10時~16時（最大延長17時まで）
場所： 山形大学小白川キャンパス理学部および情報ネットワークセンター
コース： 一般コース、アドバンスコース、高校生コース
定員： 各コース10名程度（先着順とします。ただし正会員を優先します。）
参加費： 一般は1000円、高校生および大学生は無料（当日、現地にて徴収いたします）。
その他： 各コース毎にテキストを配布する予定です。

主催： DV-X α 研究協会、山形大学「放射光で切り拓く地域創生研究拠点」YUCOE(C)
後援： 山形大学理学部

一般コース

これからDV-X α 分子軌道計算を始めてみようという初心者向けのコースを、以下の要領で行います。このコースは新しいGUI版プログラムを用い、入力データの形式などを含め解説します。ノートパソコンを必ず持参ください。DV-X α 計算の環境構築は実習中に行います。

- 10:00-12:00 DV-X α 法についての講義 (兵庫教育大学) 小和田善之
13:00-15:00 Windowsパソコンによる計算実習 (大阪大学) 水野正隆
15:00-16:00 計算についての質疑応答 (大阪大学) 水野正隆
(最大延長17時まで)

アドバンスコース

これからX線分光の実験研究を始めようという方、すでにXPS・XASなどのX線分光スペクトルの測定をご経験されている方で、理論的なスペクトル解析にも取り組んでみたいとお考えの方のためのコースを、以下の要領で行います。午前中の講義は一般コースと共通です。ノートパソコンを必ず持参ください。DV-X α 計算の環境構築は実習中に行います。

- 10:00-12:00 DV-X α 法についての講義 (兵庫教育大学) 小和田善之
13:00-15:00 スペクトル解析の計算実習 (兵庫教育大学) 小和田善之
15:00-16:00 計算についての質疑応答 (兵庫教育大学) 小和田善之
(最大延長17時まで)

高校生コース

原子分子などの目に見えない世界は量子力学によって支配される世界です。その不思議な世界に興味のある高校生のためのコースを、以下の要領で行います。理学部主催のサイエンスサマースクールにジョイントして開催します。山形大学ネットワークセンターの演習室で行いますので、ノートパソコンを持参する必要はありません。

- 13:00-16:00 計算実習 (岡山理科大学) 坂根弦太
(最大延長17時まで)

申込・問合せ先

氏名、所属、連絡先を明記しE-mailまたはFaxにてお申込ください
申し込み締め切りは7月17日(金)です。



〒990-8560 山形市小白川1-4-12
山形大学理学部
北浦 守
Tel: 023-628-4560
Fax: 023-628-4567
E-mail: kitaura@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

第28回DV-X α 研究会

日時：2015年 8月5日（水）～ 8月7日（金）
8月6日（木）夕刻に懇親会

DV-X α

場所：山形大学小白川キャンパス理学部

〒990-8560 山形県山形市小白川1-4-12

実行委員長 北浦 守

実行委員 神戸士郎、松嶋雄太、大西彰正、白杵 毅

内容：DV-X α 法および関連の方法を用いた、原子・分子・クラスター・固体・超分子・生体分子・金属・セラミックス・半導体・金属錯体などの電子状態に関する理論的・実験的研究および材料設計などに関する学術発表（口頭・ポスター）と討論を行う。

重要な期日

発表申込締切 2015年5月29日（金）

講演要旨締切 2015年5月29日（金）

参加申込締切 当日まで受付

参加登録費

DV-X α 研究協会会員 5,000円（学生1,000円）

協賛学協会会員 5,000円（学生1,000円）

非会員 8,000円（学生2,000円）

主催：DV-X α 研究協会

協賛：日本物理学会、応用物理学会、日本結晶成長学会、日本化学会、電気化学会、日本化学会、電気化学会、日本セラミック協会、希土類学会、無機マテリアル学会、粘土学会、ナノ学会、日本表面科学会

後援：山形大学理学部、山形大学「放射光で切り開く次世代地域創生研究拠点」YUCOE(C)

問い合わせ先 〒990-8560 山形県山形市小白川1-4-12

山形大学理学部 北浦 守

TEL: 023-628-4560

FAX: 023-628-4567

E-mail: kitaura@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

対象

一般・高校生 80名

※事前申し込みが必要です。
詳しくは、「お申し込み方法」欄をご覧ください。

会場

山形大学理学部(小白川キャンパス/山形市)
先端科学実験棟4階S401大講義室

アクセス

山形駅前(4番のりば)「県庁前待合所」行き乗車
「南高前・山大入口」で下車、徒歩7分。



受講料

一般：1,000円 高校生：500円

※ただし、1日のみ受講される場合は、半額になります。
※受講料は当日受付時にお支払いください。

お申し込み方法

はがき、Eメール、FAXのいずれかで、
1.お名前(ふりがな) 2.性別 3.年齢
4.郵便番号 5.ご住所 6.お電話番号・
FAX番号 7.ご職業または在学学校名・
学年 8.受講日を、下記お申し込み先ま
でお知らせください。受講者の方には、
随時、受講証をお送りいたします。

お申し込み必切
2015年
6月3日(水)

お申し込み・お問い合わせ先

山形大学理学部事務室 公開講座担当係
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL: 023-628-4505 / FAX: 023-628-4510
E-mail: koukai@sci.kj.yamagata-u.ac.jp
【受付時間】9:00~17:00(土曜・日曜・祝日は除く)

FAXお申し込み用紙

必要事項をご記入の上、山形大学理学部事務室 公開講座担当係まで
お申し込みください。この面をそのままFAXしてください。

FAX: 023-628-4510

お名前(ふりがな)	性別 男・女	年齢 歳
ご住所 〒	ご職業・学校名(学年)	
電話番号	受講日(○をつけてください)	
FAX	両日・13日(土)・20日(土)	

※お知らせいただいた個人情報は、今回の公開講座の事務手続き以外には使用いたしません。

2015年度 山形大学理学部公開講座

分子・材料の最先端

未来を拓く イノベーション

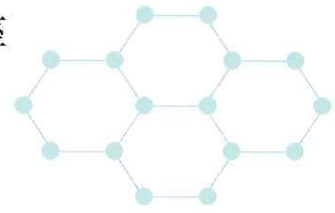
Innovating
for
the Future

1日目
6月13日(土)
13:00~16:00

2日目
6月20日(土)
13:00~16:00

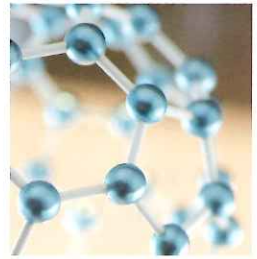
山形大学理学部公開講座ホームページ
<http://www.sci.kj.yamagata-u.ac.jp/~koukai/index.html>

分子・材料の最先端 未来を拓くイノベーション



今年の理学部公開講座は、地域の「知」の拠点である大学で産み出された創造性の高い基礎研究が「もの創り」や知的財産などへ発展している研究を紹介します。

私たちの身の回りには全て化学物質で構成されていますが、これらの基本単位である原子・分子をマイクロ・ナノレベルで巧みに設計することで物質が本来持つ性能を極限まで高めることができます。今回は、分子・材料をキーワードに最先端の話題について分かり易く講演します。産官学が連携して取り組んでいる山形大学発の新たなイノベーションが拓く未来をご覧ください。併せて、理学部研究室公開も行いますので、実際の研究室風景などにも触れて頂きたいと思ひます。



1日目 タイムスケジュール

6月13日(土)

13:00 ~ 16:00

13:00-13:10	開講式
13:10-14:50	講演1 ナノ(10億分の1)メートルサイズの「もの創り」と「グリーンイノベーション」 栗原正人
14:50-15:00	休憩
15:00-16:00	研究施設見学
16:00	解散

2日目 タイムスケジュール

6月20日(土)

13:00 ~ 16:00

13:00-14:20	講演2 石油に依存しない「もの創り」 雑草・微生物が生産する天然ゴムの利活用 大谷典正
14:20-14:30	休憩
14:30-15:50	講演3 結晶欠陥を制御して物質の極限性能を追求する 北浦守
15:50-16:00	閉講式
16:00	解散

講演1

ナノ(10億分の1)メートルサイズの「もの創り」と「グリーンイノベーション」

講師：物質生命化学科教授 栗原正人



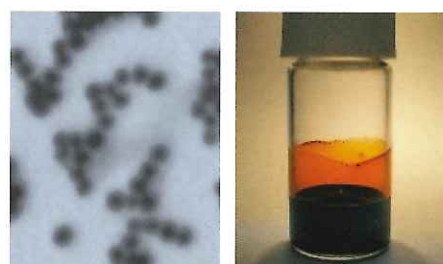
栗原正人(くりはらまさひと)

出身：愛媛県。福岡市で大学生生活、愛知県岡崎市と東京で研究者としてスタート。
専門分野：無機材料化学、特に、ナノ微粒子の実用化への橋渡しとなる基礎研究。
趣味：家庭菜園

人類の営みによる自然環境悪化がグローバルな問題になる中、停滞することのない科学技術革新と環境保全の両立が「グリーンイノベーション」の究極の目標です。さて、化学者は「もの創り」の立場で、「グリーンイノベーション」にどのように貢献すべきでしょうか？ ナノメートルサイズの材料は、省エネルギー・省資源で、産業構造に革新をもたらす可能性を秘めています。本講演では、ナノ材料とは？ その合成と先端機器による分析法は？ 生活に役立つ機能とは？ また、その最先端技術として「プリンテッドエレクトロニクス」の実現に欠かせない銀・銅ナノ微粒子の開発に向けた山形大学の産学連携の取組みや特許戦略についても紹介します。



ナノ材料の観察に欠かせない電子顕微鏡設備



銀ナノ微粒子の電子顕微鏡像(左、10nm程度の球状)と分散液の写真(右)

講演2

石油に依存しない「もの創り」 雑草・微生物が生産する天然ゴムの利活用

講師：物質生命化学科准教授 大谷典正



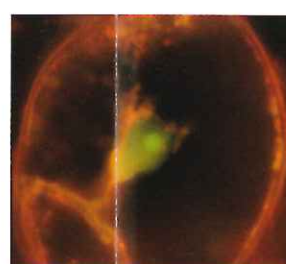
大谷典正(おおやのりまさ)

出身：埼玉県熊谷市
専門分野：生物工学。生物の優れた機能を応用した「もの創り」や未利用資源の有効活用などを中心に自然の恵みを活かす科学に挑戦中。
趣味：旅行・中国語会話

「大量生産、大量消費、大量廃棄」が当たり前の暮らしや経済は、石油資源の枯渇やプラスチック廃棄物による環境汚染などの社会問題をもたらしています。これら高分子材料を炭素資源循環の観点から再設計する必要性が高まり、ゴム産業界でも化石燃料由来の合成ゴムから植物由来の天然ゴムへと原材料シフトが進行しつつあります。天然ゴムは植物が生産する最も有用な高分子材料ですが、ゴムアレルギーや単一種であるための危険性、需要増大に対する供給不足は深刻です！ 地上にはまだまだ使われていない宝の山があります。新規天然ゴムリソースとしてヒマワリなど雑草ゴムの工業的利用や培養細胞を用いたゴム生産への取り組みについて紹介します。



ゴム粒子の顕微鏡像(クワ科ガジュマル)



培養細胞中に観察されるゴム粒子(バラゴムノキ)



ゴムを生産するキノコ

講演3

結晶欠陥を制御して 物質の極限性能を追求する

講師：物理学科教授 北浦守



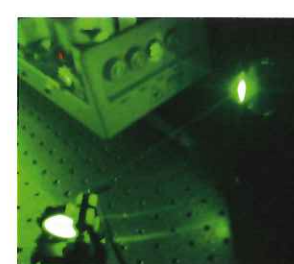
北浦守(きたうらまもる)

出身：石川県。北陸新幹線で帰省しようと企んでいる。
専門分野：光物性物理学実験。主として光励起による構造変化を伴う諸現象の機構解明と物性制御。
趣味：スキーと釣釣り。週二回のジム通いでストレス発散。

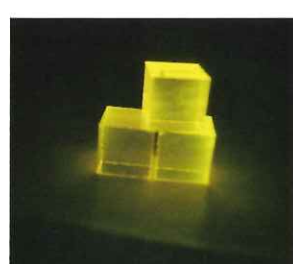
結晶中に含まれる空格子や不純物は結晶欠陥と呼ばれ、良くも悪くも物質の機能性を左右します。この結晶欠陥の起源を解き明かし人為的に制御する方法を見出せば、物質が本来持つ性能を極限まで高めることができます。そのためには、結晶欠陥の電子状態を探ることが重要であり、私の研究室ではレーザーや放射光を用いた分光学的手法により調べています。公開講座では、結晶欠陥が固体に及ぼす影響を簡単に解説します。それを踏まえて、固体素子の機能と結晶欠陥の役割を説明します。最後に、シンチレータや長残光性蛍光体など固体発光素子に関する共同研究開発の事例紹介を行いたいと思ひます。



分光研究に欠かせない放射光



レーザー光



蛍光を発する人工結晶(シンチレータ)

山形大学グリーンマテリアル成形加工研究センター 開所記念式典・記念講演会



期日 平成27年**6月18日(木)**

参加費 **無料** ※記念祝賀会は有料(参加費5,000円)となります。

会場 **山形大学工学部キャンパス**
米沢市城南4-3-16 TEL0238-26-3585

伝国の杜 置賜文化ホール
米沢市丸の内1丁目2-1 TEL0238-26-8000

上杉城史苑
米沢市丸の内1丁目1-22 TEL0238-23-0700



プログラム

司会進行 / **高橋 辰宏** (有機材料システム研究推進本部 副本部長特命補佐)

11:00~ 開所記念式典

会場:山形大学工学部キャンパス 100周年記念会館

- 11:00~11:05 **挨拶**
山形大学 学長 小山 清人
- 11:05~11:15 **来賓祝辞**
山形県知事 吉村美栄子 氏
米沢市長 安部三十郎 氏
- 11:15~11:20 **式辞**
山形大学工学部長 飯塚 博

11:40~ テープカット・内覧会

会場:グリーンマテリアル成形加工研究センター

移動・休憩

13:30~ 記念講演会

会場:伝国の杜 置賜文化ホール

- 13:30~13:35 **開会挨拶**
山形大学 学長 小山 清人
- 13:35~13:45 **来賓祝辞**
(独)宇宙航空研究開発機構・名誉教授 上杉 邦憲 氏
- 13:45~13:50 **有機材料システム研究推進について**
山形大学 理事・副学長 大場 好弘
- 13:50~14:05 **グリーンマテリアル成形加工研究センター紹介**
グリーンマテリアル成形加工研究センター長 伊藤 浩志
- 14:05~14:35 **基調講演**
「材料研究とイノベーション」
新構造材料技術研究組合(ISMA) 理事長
東京大学 名誉教授 岸 輝雄 氏
- 14:35~15:05 **招待講演**
「しなやかなタフポリマーによる
究極の安全・省エネ自動車材料」
内閣府革新的研究開発推進プログラム(ImpACT)
プログラムマネージャー/東京大学 教授 伊藤 耕三 氏

15:05~15:20 休憩

- 15:20~15:50 **招待講演**
「自動車の将来技術」
トヨタ自動車東日本株式会社 執行役員 阿部 勉 氏
- 15:50~17:10 **グリーンマテリアル成形加工研究センター 研究紹介**
「非石油炭素資源による新たな高分子材料の合成」
グリーンマテリアル成形加工研究センター 教授 落合 文吾
- 「ナノ繊維・ナノ発泡成形による機能性プラスチック材料」
グリーンマテリアル成形加工研究センター 准教授 杉本 昌隆
- 「高分子材料の広い空間・時間スケールの精密構造解析」
グリーンマテリアル成形加工研究センター 准教授 松葉 豪
- 「超精密成形加工による新たな
複合材料・プラスチック材料」
グリーンマテリアル成形加工研究センター長 教授 伊藤 浩志
- 17:10~ **開会挨拶**
山形大学 工学部長 飯塚 博

18:00~19:30 記念祝賀会

会場:上杉城史苑

- 18:00~ **開会挨拶**
グリーンマテリアル成形加工研究センター長 教授 伊藤 浩志
- 18:05~ **来賓祝辞**
山形県産業技術振興機構 理事長 結城 章夫 氏
- 19:25~ **開会挨拶**
一般社団法人 米沢工業会 理事長 山崎洋一郎 氏

主催 / 国立大学法人 山形大学

後援 / 一般社団法人 米沢工業会

Web申込みURL

<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/info/formgmap/form-1.php>

上記URLからのお申込みが出来ない方は、お電話にて会社名・部署役職・電話番号・氏名をお伝えください。

お問合せ

山形大学工学部 研究支援課

TEL/0238-26-3585 E-mail/organic@yz.yamagata-u.ac.jp

携帯からの申込み
はこちら↓

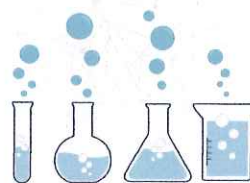


山形大学都市・地域学研究所 寺子屋子ども大学共催

特別授業

「楽しい理科実験教室」開催のお知らせ

- 日時 6月14日(日) 9時30分より(2時間程度)
- 場所 山形大学理学部SCITAセンター(小白川キャンパス入ってすぐ左側)
※日曜日は駐車制限ありません。
- 参加費 100円(保険代)
- 先生 山形大学理学部 栗山恭直 教授
- 対象 小・中・高生 (定員30名 先着順)
- 申込方法 参加者名・学年・連絡先を明記の上、メール・電話・FAXでお申し込み下さい。
- 申込締切 6月12日(金)午前11時まで



寺子屋子ども大学では、様々な分野で活躍されている先生方を講師に招き、特別授業として、大学のキャンパス内で子ども向けに楽しい学習企画を開催しています。

サポートの大学生と一緒に学んだり遊んだり楽しい時間を過ごしてみませんか？

皆様の参加をお待ちしております。

【今後の日程】

- 7月26日(日) 山形大学域教育文化学部 藤野祐一教授による「楽しい音楽教室」
9時30分～11時30分 山形大学文化ホール(山形大学小白川キャンパス内)

【申込&問合せ先】

寺子屋子ども大学事務局 山形大学都市・地域学研究所事務局

(山形大学人文学部松尾剛次研究室内)

TEL&FAX: 023-628-4871 担当: 結城 / 090-4559-7623 松尾

E-mail: kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学都市・地域学研究所 寺子屋子ども大学共催

特別授業

♪♪♪「楽しい音楽教室」開催のお知らせ♪♪♪

- 日時 7月26日(日) 9時30分より(2時間程度)
- 場所 山形大学小白川キャンパス(山形市小白川町1-4-12)
山形大学文化ホール(小白川キャンパス入って右奥 地域教育文化学部1号館)
※日曜日は駐車制限ありません。
- 参加費 100円(保険代)
- 講師 山形大学地域教育文化学部 藤野祐一 教授
- 対象 小・中・高校生 (定員30名 先着順)
- 申込方法 参加者名・学年・連絡先を明記の上、メール・電話・FAXでお申し込み下さい。
- 申込締切 7月24日(金) 午前11時まで



寺子屋子ども大学では、様々な分野で活躍されている先生方を講師に招き、特別授業として、大学のキャンパス内で子ども向けに楽しい学習企画を開催しています。

当日は、昨年オープンした「山形大学文化ホール」にて音楽教室を行います。
本格的なホールで音楽と親しむ絶好の機会です！！

サポートの大学生と一緒に学んだり遊んだり楽しい時間を過ごしてみませんか？
皆様の参加をお待ちしております。

【申込＆問合せ先】

寺子屋子ども大学事務局 山形大学都市・地域学研究所事務局
(山形大学人文学部松尾剛次研究室内)
TEL&FAX : 023-628-4871 担当 : 結城 / 090-4559-7623 松尾
E-mail : kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

2015年度 山形大学都市・地域学研究所

非営利活動法人山形の魅力再発見プロジェクト 共催 公開講座

山形の魅力再発見パート73



9月5日(土)

13:00~16:10

山形大学人文学部1号館26演習室

「航空機産業の成長と地域における産業集積形成」

都市・地域学研究所所員 人文学部准教授 山本 匡毅

「香道の魅力を語る」

香道大枝流主宰 三品 隆昭

9月19日(土)

13:00~17:00

集合場所：山形大学小白川キャンパス

社寺巡礼 山形市光明寺、山辺町安国寺

都市・地域学研究所 所長 人文学部教授 松尾 剛次
～安国寺でのお茶の振る舞い～ 裏千家 田中淑子先生

10月3日(土)

13:00~16:10

山形大学理学部1号館11番講義室

「山形方言の中の世界標準」

人文学部准教授 池田 光則

「井上ひさし『吉里吉里人』と方言意識」

都市・地域学研究所 事務局長 人文学部准教授 中澤 信幸

全3日 5講座

<申込締切>

8月28日(金)

<受講料>

6,000円(バス代含)

<募集人員>

30名

<申込方法>

TEL・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。

<山形大学都市・地域学研究所>

〒990-8560

山形市小白川町1-4-12

TEL/FAX 023-628-4871(午前中)

TEL/FAX 023-628-4917(松尾研究室)

E-mail

kmatu@human.yamagata-u.ac.jp

【賛助会員】 (株)シェルター、宗輝子、山形建設(株)、宝光院、(株)山形銀行、山形パナソニック(株)

トヨタカローラ山形(株)、東北電化工業(株)、弘栄設備工業(株)、安国寺、(株)三陽製作所、坂部印刷(株)

宮城興業(株)、(株)荘内銀行、(株)シパール、(株)カキザキ 山形国際ホテル

山形の魅力再発見パート73



航空機産業の成長と地域における産業集積形成

都市・地域学研究所所員 人文学部准教授 山本 匡毅

今年、国産旅客機としては50年ぶりのMRJ（三菱リージョナルジェット）が初飛行するように、世界的な航空需要の拡大に伴い、航空機産業が成長しています。日本では航空機の生産が進み、地方圏でも航空機産業の裾野が拡大しつつあります。講演では、世界の航空機産業の発展を俯瞰しつつ、国内の地域レベルでの航空機産業集積の形成を明らかにします。



香道の魅力を語る 香道大枝流主宰 三品 隆昭

公開講座では実際に香道を体験して頂きます。



山形社寺巡礼パート1

都市・地域学研究所 所長 人文学部教授 松尾 剛次

最上義光ゆかりの山形市の光明寺や山辺町の安国寺で歴史の話をします。安国寺では裏千家の田中淑子先生によるお茶の振る舞いも御用意しております。



山形方言の中の世界標準 人文学部准教授 池田 光則

山形方言には、使っている人も方言とは気づかない言葉もあれば、TVにも取り上げられる特徴的な言葉もあります。私たちは共通語と異なる山形方言の「珍しさ」にばかり目を向けがちです。しかし、共通語よりも山形方言の方に、世界の言語ではむしろ一般的な特徴や言語現象が見られることがあります。この講座では、そのような山形方言の側面を紹介し、方言と共通語の関係を捉える新たな視点を考えたいと思います。



井上ひさし『吉里吉里人』と方言意識

都市・地域学研究所 事務局長 人文学部准教授 中澤 信幸

山形県出身の作家・井上ひさしの小説『吉里吉里人』には、「吉里吉里語四時間」というものが出てきます。これは独立した「吉里吉里国」の言語について解説したのですが、その内容は東北方言の恰好の教科書となっています。この講座では「吉里吉里語四時間」の内容を紹介しながら、東北方言（吉里吉里語）と日本語の歴史との関係、また『吉里吉里人』に見られる方言意識について解説していきます。

第11期

スライムマイスター 養成講座(初級)のご案内

スライムマイスター養成講座(初級)とは?

スライムに関する化学の知識と小さな子供たちへの指導方法を学び、スライムの楽しみ方をみんなに教えてくれるのがスライムマイスター(初級)です。地域のイベントや、ショッピングモールで指導したり、一緒に遊んだり、地域のボランティアとして活動してみませんか?

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトでは、地域や家庭で科学の不思議や面白さ、科学技術を教える講師や補助者になっていただくためのスライムマイスター養成講座を下記の通り開講します。

講座名	講座内容
化学実験安全講座	一般的に使用している危険物および実験で使用する物質の性質、安全な取扱い等
実験指導講座	子供の発達に合わせた指導法の在り方、注意点
基礎講座	高分子化学の基礎、スライムとは? スライムの作成実験
実験講座	スライム時計、スライム電池、スライム風船、のびーるスライム等の作成実験
実験指導実施講座	準備および実施指導、イベントやショッピングモールで指導者・補助者として実施

月日	時間	講座名
平成27年 7月12日(日)	13:00 ~ 16:20	やまがた『科学の花咲く』プロジェクトについて
		化学実験安全講座
		実験指導講座
		基礎講座
7月25日(土)	13:00 ~ 16:00	実験講座
8月2日(日) または 8月9日(日)	10:00 ~ 15:00	実験指導実施講座 8/2(日) 青少年のための科学の祭典/霞城セントラル 8/9(日) 夏だ! 科学実験教室/イオンモール三川

スライムって何だろう?
ちよつと勉強してみたい!
ほほかの子どもにも教えてみたい
という方も大歓迎です!

すべての講座を受講した方は「スライムマイスター(初級)」に認定され、『科学の花咲かせ隊』隊員として活動できます。

参加無料
定員20名

受講
場所

山形大学小白川キャンパス
SCITAセンター(山形市小白川町一丁目4-12)
および霞城セントラル、またはイオンモール三川

- 参加料/無料
- 申込方法/裏面受講申込書により申し込んでください。
- 締切/平成27年6月26日(金)
- 定員/20名(応募者多数の場合には抽選となります)



お問い合わせ先



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター

TEL・FAX(023)628-4517

E-mail: kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

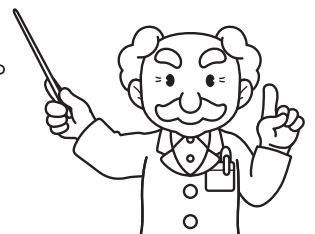
HP: http://www.kagaku-scita.jp/ 担当: 清野・伊藤・小幡

第11期 スライムマイスター 養成講座(初級)

受講申込書

ふりがな 氏名		(所属機関)	(職名)	住所・連絡先
				〒
生年月日	性別			
大正 昭和 平成	年 月 日			TEL () - FAX () - E-mail
応募動機に関して				

※ 傷害保険（プロジェクト事務局負担）に加入しますので、
所属機関・職名がない方でも住所・連絡先は必ずお書きください。



申込締切 平成 27 年 6 月 26 日 (金)

お申し込み先



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター
TEL・FAX : (023)628-4517
E-mail : kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp
HP : http://mirai.scita.jp/~chiiki/ 担当:清野・伊藤・小幡